

# 臨床研究に関する情報公開文書

## 「シェーグレン患者の自己抗体重複陽性と臨床像の関係」についてご協力をお願い

当院では下記の臨床研究を実施しております。

【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するご質問や調査の対象となることを希望されない場合は、下記問い合わせの研究責任者までお申し出ください。

### 1. 研究の対象

2011年1月1日から2021年12月31日までに当院を受診したシェーグレン病患者さん  
180名

### 2. 研究目的・方法

シェーグレン病患者さんはさまざまな自己抗体が陽性となり、特にこの病気で有名な抗SS-A抗体は約70%の方に陽性となります。しかし、これ以外に抗SS-B抗体や抗セントロメア抗体が陽性となることがあり、これらの自己抗体が重複して陽性になる場合があります。抗SS-A抗体が単独で陽性の場合と、他の抗体が重複して陽性になる場合とで、臨床症状が異なる可能性があります。そのことを調べた研究は少ないため、抗SS-A抗体単独陽性者、抗SS-A抗体に加えて抗SS-B陽性者、抗SS-A抗体に加えて抗セントロメア抗体陽性者の3群に分けて臨床像の比較を行います。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテ番号、性別、年齢、発症年齢、病歴、血液検査、病理検査

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：西山 進

所属：倉敷成人病クリニック リウマチ科

住所：岡山県倉敷市白楽町 250-1

電話番号：086-422-2110（代表、平日9時から17時）

FAX 番号：086-422-2115